

三重労働局発表
平成23年1月26日

担	三重労働局労働基準部	
	安全衛生課	
当	課長	平川和宏
	課長補佐	小野紀孝
	電話	059-226-2107

平成22年の死亡労働災害発生状況

～死亡者数が昨年に比較し67%増の30人～

～交通労働災害による死亡者が13人～

平成22年の死亡労働災害発生状況をとりとまとめたところ、以下のとおりでした。

1 死亡者数が昨年に比較し67%増加しました。

平成21年は災害統計を取り始めてから初めて20人以下の18人となりましたが、平成22年は平成21年に比較し12人(67%)増加し、30人となっています。

災害の型別には、交通事故13人、墜落9人、挟まれ・巻き込まれ3人、激突され2人、崩壊・倒壊2人、熱中症1人となっています。

月別には、最も多かったのは11月の8人で、1月5人、3月4人、4月・5月・7月・12月には2人、その他の月には1人となっています。

2 交通事故による死亡者が増加しました。

平成21年は交通事故による死亡者は2人でしたが、平成22年は13人になっています。

3 建設業における死亡者が10人に上っています。

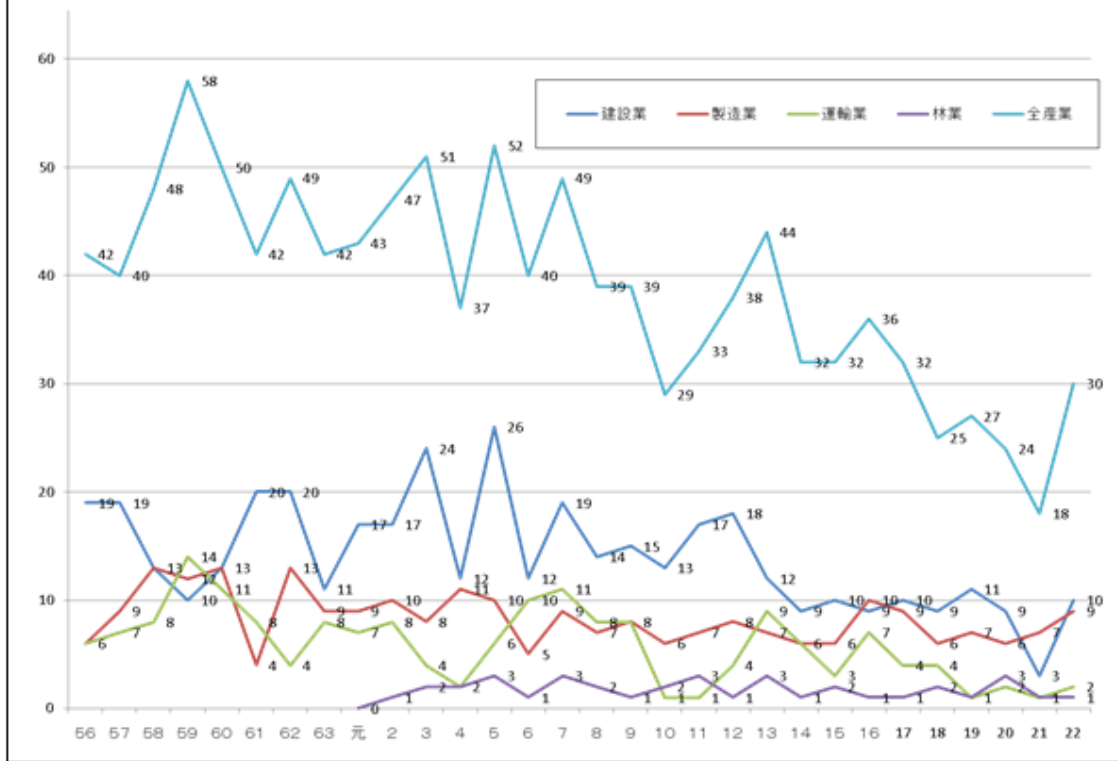
平成21年は建設業における死亡者は3人でしたが、平成22年には10

人になっています。10人のうち6人が墜落により亡くなっており、2人が交通事故、激突されと熱中症がそれぞれ1人となっています。

木造家屋建築工事業2人、鉄骨等家屋建築工事業2人、土木工事業3人、その他の建設業2人となっています。

	木造建築	鉄骨等建築	土木工事	その他の建設
墜落・転落	2	1	1	2
交通事故			1	1
激突され			1	
熱中症		1		

死亡労働災害発生状況



平成22年月別死亡災害発生状況

